

2021（R3）年度 事業報告

2021（R3）年度については、葉たばこ生産の基盤強化ならびに葉たばこ生産者等の資質の向上に関する事業を関係機関と連携し取り組んできたところであるが、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が当財団事業に大きな影響を及ぼした1年となった。

あだたら・ひのくに両ふれあいセンター等における講座・研修事業については、産地・農家のニーズに適応した研修を、新型コロナ感染拡大防止対策を徹底し計画したが、5コースの実施にとどまった。助成事業（近代化促進事業等）については、耕作組合において、担い手農家を中心とした足腰の強い生産構造の構築に向けた効果的な取組みを計画したが、計画どおり実施できない等の影響があった。また、ふれあいセンター運営事業（収益事業）についても、通常年と比べて一般利用客が大幅に減少することとなった。

1. 講座・研修事業

（1）たばこ耕作者研修

- ① 基礎講座
- ② 特別講座
- ③ 栽培実習講座

（2）産地リーダーセミナー

2. 助成事業

（1）たばこ作近代化促進事業

（2）農業後継者育成活動事業

（3）技術指導事業

（4）広報紙発行事業

(5) 組合運営合理化対策事業

3. 研究調査事業

(1) 刊行物の発行に対する助成

4. その他助成事業

(1) エコ乾燥室助成

(2) バーレー種新体系助成

(3) 次世代継承による生産性向上対策助成

(4) 産地基盤強化対策助成

5. 『ふれあいセンター』運営事業（収益事業）